

令和8年9月30日

報道各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）

全農とぐるなびが「ご当地おにぎりグランプリ 2026」を
10月1日（木）～11月30日（月）期間限定で開催
～全国の飲食店が考案したオリジナルおにぎりで国産米の魅力を発信～

全国農業協同組合連合会（本所：東京都千代田区、代表理事理事長：桑田 義文、以下全農）と株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原 章郎、以下ぐるなび）は、「おコメ食べて笑おうプロジェクト」の一環として、2026年10月1日（木）から11月30日（月）まで、「ご当地おにぎりグランプリ 2026」を開催します。

本グランプリには、全国の飲食店160店舗が参加し、各店舗オリジナルの「ご当地おにぎり」を期間限定で提供します。また、特設サイトにおいて消費者の皆さまによる投票を実施し、グランプリを決定します。さらに、参画企業・団体による企業賞を設けるほか、抽選で合計100名様にお米5kgが当たるSNSキャンペーンも実施します。

全農とぐるなびは、本企画をつうじて、国産米のおいしさや価値、地域の食文化の魅力を広く発信するとともに、米の消費拡大に取り組みます。



■実施概要

1. タイトル：ご当地おにぎりグランプリ 2026
2. 実施期間：令和8年10月1日（木）～11月30日（月）
3. 実施内容：地域の特産物や郷土料理の要素を取り入れたおにぎりを「ご当地おにぎり」として全国の飲食店から募集します。参加飲食店では、エントリー商品を期間限定で提供するとともに、特設サイトにおいて消費者投票を実施し、グランプリを決定します。
4. 実施店舗：全国の参加飲食店 計160店(令和8年9月29日10時時点)
5. 特設サイト：<https://onigirifair2026.ricesmile.jp/>
6. 企業賞：参画企業・団体による企業賞を設け、各企業・団体それぞれの視点から魅力あるご当地おにぎりを表彰します。

企業賞：参画企業・団体一覧（五十音順）

No.	名称	No.	名称
1	株式会社アサヒパック	6	新潟県
2	株式会社伊藤園	7	日本ハム株式会社
3	株式会社エヌケービー	8	日本航空株式会社
4	株式会社ぐるなび	9	株式会社農協観光
5	東京農業大学こめプロジェクト研究	10	山本電気株式会社

7. 結果発表：令和8年12月上旬発表予定

■企画の狙い：地域の食文化と国産米のおいしさを発信

おにぎりは、地域の食材や郷土料理を取り入れることで、その土地ならではの魅力を表現できる身近な米料理です。

本グランプリでは、「地域の特産物」や「郷土料理の要素」を取り入れたものを「ご当地おにぎり」と定義し、全160店舗から453品がエントリーします。全国の飲食店が考案した多彩なご当地おにぎりをつうじて、地域の食文化と国産米のおいしさを広く発信します

※エントリー商品を一部紹介



明宝ハムの焼きおにぎり



鳴門わかめとしらすの
混ぜ込みおにぎり



筍とアサリの焼きおにぎり



座布団セット（生雲丹、
ネギトロ、中落ち）



ガンたま【ガンスタ
まごおにぎり】



焼きおにぎり
明太子バター醤油

■SNS キャンペーン概要

1. 実施期間：第1弾 令和8年10月1日（木）～10月14日（水）
第2弾 令和8年10月15日（木）～10月28日（水）
2. 実施内容：期間中、公式Xをフォロー＆リポストした方の中から抽選で合計100名様に5kgのお米をプレゼント。
3. 商品内容：第1弾 50名様
（予定：北海道産「ゆめぴりか」、岩手県産「銀河のしずく」、宮城県産「だて正夢」）
第2弾 50名様
（予定：秋田県産「あきたこまち」、山形県産「雪若丸」、新潟県産「新之助」）

■参考：「おコメ食べて笑おう」プロジェクトについて

企業・団体・大学・行政など計19参加団体が業界・業種の垣根を越えて連携し、持続可能な循環型社会の実現に向けて協働するプロジェクトです。令和4年12月に発足し、危機的状況に直面している「おコメ」をつうじて日本の未来を考え、参加団体が連携して活動を推進しています。

「おコメ」を取り巻く状況は、日本の一次産業や地域が抱える課題を象徴しています。私たちの生活は、全国各地の農業・林業・水産業や、自然・文化が生み出す様々なモノやコトに支えられています。しかし、それらは少しずつ確実に失われつつあります。「おコメ食べて笑おう」プロジェクトは、おコメをつうじて日本の一次産業や地域を見つめ直し、日本中の笑顔につながる活動を展開します。

<https://ricesmile.jp/>